日本産多足類の概觀 *

—— 高桑良興先生今年喜壽を迎へられたるを祝して ——

高　島　春　雄

財團法人山階鳥類研究所

The General View of Japanese Myriapods

By Haruo Takashima

日本の多足頭研究は L. Koch, E. Haase 等ドイツの學者が先鞭をつけたが，昆蟲學者中川久知氏（當時第五高等學校教授）は熊本に在つて多足類を調査し1864年（明治27年）「熊本近傍ニ產スル多足類ニ就テ」なる1文を動物學雜誌第6卷第71號に發表したのが日本人による多足類研究の嚆矢になつたやうである。此の報文では氏はゲジ及びイシムカデ目のイツスンムカデの仲間を報告した（次の第72號に載る氏の「日光山採集記」も注目すべき文章である）。同じ頃英のR. I. Pocock, 墺の C. Attems は日本產の材料を入手して研究の歩を進め後年は Attems 並びに獨の K. W. Verhoeff が日本多足類相究明に多大の貢獻をした。Verhoeff の材料は總て高桑良興氏が日本から送つて同定を求められたもので，外國學者で Verhoeff 程日本の多足類標品査定の機會を持つた人は他に無い。氏は相次ぎ査定報告を發表し日本產多足類の分類に寄與する所多大であつたが，氏が splitter に屬する學者であつたことは後の研究者に福音ばかりでなく困惑をも齎してゐる。此の間岸田久吉氏は蛛形類と並行して本類の研究にも努力し日本多足類學の先覺者として忘れてはならぬ御方になつた。「紀州動植

* 本研究には學術研究會議生物相研究特別委員會から賜はつた研究費の一部を使用した。國家の恩寵に深く謝するものである。

物」第2卷第1號（1935）に發表された「ヤスデの採集と分類」は氏の斯の方面の學殖を窺ふに足る手引である。高桑良興氏は始め唇脚類の解剖に苦勞してから次第に東亞の多足類の分類地理學的研究に入り，始めは標品を主として Verhoeff に送り殊に倍脚類は Verhoeff を恵はすこと多大であつたが，後に唇脚類が一段落してからは自身で新群記載を相次いで行つた。今日日本の多足類に大きな纏まりがついたのは 1943年（昭和18年）まで十有七年に亙る高桑氏の刻苦精勵に因るもので此の年氏は遂に理學博士の學位を受領した。氏による日本產多足類の綜說は次の4篇（1～4）に於て唇脚類が片づき，續いて倍脚類は5の書名で 1944年末までに出版完了の豫定であつたのに，戰火に災され組版など燒失し校正刷のみ今日 3～4 部殘るに過ぎない。此の內1部は氏の學位論文の一部分として京都帝國大學に提出されたのである。此の中には新屬新種など多數の新群の記載を含み私達は今日之等のものゝ取扱に窮してゐるが，嚴密には之等は nom. nud. であらねばならない。別途の方法で速かに記載が發表されるやうに切望するものである。高桑氏の衣鉢を繼ぐべき御方は三好保德氏（愛媛縣）で氏により一段の斯學の進步が齎されるやうに祈る。何分にも人生との關係，少くとも日本にあつては稀薄なので一般の注意を惹くこと少く研究者も眞に算へる程しかをらぬ實狀である。

1 唇足綱整形類オホムカデ目　日本動物分類第九卷第八編第二號（1940）

2 唇足綱改形類ヂムカデ目　同上第九卷第八編第一號（1940）

3 唇足綱改形類イシムカデ目　同上第九卷第八編第三號（1942）

4 日本產ゲジの種　Acta Arachnol. 第8卷第3號（1943）

5 倍足綱　日本動物分類第九卷第六編第一號になる筈のもの

少脚類は江崎悌三，岸田久吉，丹羽彌諸氏が發見の名譽を擔ひ結合類には江崎氏，北澤淺治氏，高島の貢獻がある。高桑氏に據れば終戰前の日本では 321 種及び亞種の多足類が知られた。新日本所產多足類は私の計算では次の通りとなる。之れらの數字は種のみであるが亞種を含めれば 196 通りとなる。數字の

根據は後に掲ける分科目錄により知つて頂きたいのである。

唇脚類	9科25屬80種
結合類	2科3屬3種
少脚類	2科5屬5種（未發表屬1を含む）
倍脚類	15科36屬99種（未發表屬2,種18を含む）
	28科68屬187種

人生との交渉は日本ではオウムカデ類の咬害に注意すべきで，曾て私が「南の動物」(光風館 1942年刊)附錄第25頁に記述したやうな椿事（東京での出來事）も稀には起り，ヤスデはオビババヤスデ等が列車運轉を妨害するといふ事件を何回も起してゐる（江崎悌三氏〔1943〕を始めとして笠井幹夫〔1936, 1937〕，岸田久吉〔1936〕，高桑良興〔1937〕諸氏の報告から知られる）。又茶園や果樹園や鉢植でヤスデが加害することもある。臺灣では蔗園に於てコムカデ（結合類）が無視出來ぬ有害動物となつてゐた。

日本に於ける多足類の分布狀況を最も詳しく述べたものは高桑氏の「我國に於ける唇足類及び倍足類の分布」(日本生物地理學會會報第13卷第20號 1943年)である。此の報文の缺点は印度濠洲區といふ大きな區分を持ち出し，此の區分中に含まれる諸要素の分析が行はれてゐないこと，本州，四國，九州及び近くの小嶼を含めた本土を“本州”といふ言葉で表現したこと等である。日本では多足類の採集がまだ十分でないから特產の種，亞種と看做さねばならぬものが相當あり隣邦中華民國に於ける所產種類や分布狀況がまだ極めて不十分にしか判つてゐないことも滿足すべき分布論を構成せしめないでゐる。併し氏の結論は日本の他の動物につき樹てられた分布論と大體一致するのであつて，氏の謂ふ北海道・樺太小區は「舊北區系のもののみから成りシベリア・滿洲・北朝鮮又は北米に連絡する」而して宗谷海峽よりも津輕海峽のほうが判然とした區界線とならう；本土小區は「舊北區系のものと印度濠洲區系のものとの混戰地であつて（東京以西に激しい），舊北區系のものが斷然優勢である」而して琉球と

本土との區界問題は種子島產の少數の標本(屋久島產は未入手)からはつきりした結論を出せないがさりとて渡瀨線を無視するやうな根據は無い; 朝鮮小區は「本土小區に同じいが南方系のものが更に劣勢であつた。滿洲・北米系統の優勢なるものがある」而して本土と朝鮮との境界は朝鮮海峽に引かれる; 琉球・臺灣小區は明かに東洋區に屬するといふのである。終戰後の日本は總て舊北區に隸屬することになる。

以下は新日本產多足類分科目錄である。各種又は亞種の學名和名を揭げ日本國內に於ける分布狀況を荒つぽく示した。北=北海道, 本=本州, 四=四國, 九=九州. * を附したのは固有種又は亞種。結合類及び少脚類は附錄式に稍々詳しく記してあるが, 其の他の多足類に就いても三好保德氏と協力して此の程度のものに纏めて他日公表したいと念じてゐる。此の目錄の唇脚類の部分は三好氏の校閱加筆を得たもので深く謝意を表明する。日本の多足類にして外國學者, 時には日本の學者により記載されて, 或は產するといふ記錄のある種類は此の外いくらもあるが, 其等を本邦產として確認するのは當分不可能である。茲には日本の此の類研究に巨步を印した高桑博士が手がけた種類を重視してある。大綱は同博士の說と少しも違はぬが些細の個所では私だけの主張になつてゐる所もある。

I 唇脚綱 CHILOPODA

オウムカデ目 Scolopendromorpha

I オウムカデ科 Scolopendridae

1 トビズムカデ Scolopendra subspinipes mutilans L. Koch, 1878本, 九, (臺, 琉, 朝)

1′ アオズムカデ S. s. japonica L. Koch, 1878* 本, 四, 九

1″ アカズムカデ S. s. multidens Newport, 1844 本, 四, 九, (臺)

2 ツクイムカデ Otostigmus multispinosus Takakuwa, 1937 九, (臺, 琉)

II メナシムカデ科 Cryptopidae

3 ニホンメナシムカデ Cryptops japonicus Takakuwa, 1934 本, 九, (朝)

4 スジ メナシムカデ C. striatus Takakuwa, 1936* 本

5 セスジ アカムカデ Otocryptops rubiginosus (L. Koch, 1878) 北, 本, 四, 九, (臺, 琉, 朝)

6 アカ ムカデ O. sexspinosus sexspinosus (Say, 1821) 同上

6′ ヨスジ アカムカデ O. s. quadristriatus Verhoeff, 1934* 本

7 ケ アカムカデ O. elegans Takakuwa, 1937* 本, 四, 九

8 ケアシ アカムカデ O. capillipedatus Takakuwa, 1938 本, 四, (朝)

ヂムカデ目 Geophilomorpha

Ⅲ オビ ヂムカデ科 Himantariidae

9 ヨシヤ ヂムカデ Stigmatogaster japonica Takakuwa, 1935 本, 朝

Ⅳ マツ ヂムカデ科 Schendylidae

10 モモ ヂムカデ Momophilus serratus Takakuwa, 1937* 本, 四

11 ニホン エスカリ ヂムカデ Escaryus japonicus Attems, 1927 北, 四, (樺)

12 カラフト エスカリ ヂムカデ E. sachalinus Takakuwa, 1935 北, (樺)

13 マキジマ エスカリ ヂムカデ E. makizimae Takakuwa, 1935* 本, 四

14 ヤクモ エスカリ ヂムカデ E. yakumoensis Takakuwa, 1935* 北

15 サキブト ヂムカデ Thalthybius tenuicolis Takakuwa, 1934 本, 四, 九, (琉)

Ⅴ ナガズヂムカデ科 Mecistocephalidae

16 フチゲ ナガズ ヂムカデ Mecistocephalus (Brachyptyx) mirandus Pocock, 1895 四, (琉, 臺)

17 ゴシチ ナガズ ヂムカデ M. (Mecistocephalus) diversisternus (Silvestri, 1920)* 本, 九

18 ニホン ナガズ ヂムカデ M. (M.) japonicus Meinert, 1886 Syn. マドナガズ ヂムカデ M. (M.) fenestratus Verhoeff, 1934 本, 四, 九, (臺)[9]

19 スミス ナガズ ヂムカデ M. (M.) smithi Pocock, 1895 本, (臺)

20 タカ ナガズ ヂムカデ M. (M.) takakuwai Verhoeff, 1934 本, 四, 九, (臺)

---

9) ヨシヤは高桑氏令息良彌氏に因む。

21 ブチ ナガズ ヂムカデ M. (M.) marmoratus Verhoeff, 1934　本, 四, 九, (臺)

22 ウッド ナガズ ヂムカデ M. (M.) rubriceps Wood, 1862　四, (小笠原)

23 シゴ ナガズ ヂムカデ M. (M.) momotoriensis Takakuwa, 1938*　本

24 シンシゴナガズ ヂムカデ M. (M.) satumensis Takakuwa, 1938*　九

25 ヒロズ ヂムカデ Dicellophilus latifrons Takakuwa, 1934*　本

26 モイワ ヂムカデ Tygarrup moiwaensis Takakuwa, 1934*　北

27 ツメ ヂムカデ Prolamnonyx holstii (Pocock, 1895)　北, 本, (朝, 臺)

28 ニブツメ ヂムカデ P. obtusus Takakuwa, 1934*　本

29 シミズツメ ヂムカデ P. dentatus Takakuwa, 1934*　北

Ⅵ ツチムカデ科 Geophilidae

30 ソウウンツチムカデ Geophilus sounkyoensis Takakuwa, 1937*　北

31 ヒシツチムカデ G. rhomboidens Takakuwa, 1937　北, (樺)

32 ヒトアナツチムカデ G. monoporus Takakuwa, 1934*　本

33 ケナガツチムカデ G. longicapillatus Takakuwa, 1937*　本

34 シマヂムカデ Nesogeophilus kozuensis Takakuwa, 1934*　本

35 チョウシシマヂムカデ N. tiosianus Takakuwa, 1934　本

36 イソシマヂムカデ N. littoralis Takakuwa, 1934　本, 九, (朝)

37 スミヂムカデ Brachygeophilus dentatus Takakuwa, 1936*　北

38 ホラズミヂムカデ B. polyporus Takakuwa, 1942*　本

39 ヨコヂムカデ Pleurogeophilus procerus (L. Koch, 1878)*　Syn.

タカヨコヂムカデ P. takakuwai Verhoeff, 1934　本

40 カチスコリヂムカデ Scolioplanes transsilvanicus Verhoeff, 1928　本, (樺)

41 ヒトアナスコリヂムカデ S. monoporus Takakuwa, 1938*　本

42 ヤマトスコリヂムカデ S. maritimus japonicus Verhoeff, 1935　北, 本, 四, 九, (千, 琉, 朝)

43 ナガケスコリヂムカデ S. hirsutipes Attems, 1927　北, 本, (樺, 千)

44 ツツヅメスコリヂムカデ S. alokosternum Attems, 1927　北, 本, (千)

45 ホンヅメスコリヂムカデ S. tenuiungulatus Takakuwa, 1938* 本

46 フタマドヂムカデ Pachymerium ferrugineum C. L. Koch, 1847 北, 本, 九, (朝, 臺)

47 フチケクインヂムカデ Queenslandophilus trichochilus Takakuwa, 1935* 北, 本

48 ツメナシクインヂムカデ Q. macropalpus Takakuwa, 1935* 北, 本

49 ヒトアナクインヂムカデ Q. monoporus Takakuwa, 1937* 本

50 アオクインヂムカデ Q. viridicans (Attems, 1929)* 本

イシムカデ目 Lithobiomorpha

Ⅶ イシムカデ科 Lithobiomorpha

51 イッスンムカデ Bothropolys asperatus (L. Koch, 1878) 北, 本, 四, 九; (樺, 朝, 臺, 滿)

52 イマイッスンムカデ B. imaharensis Verhoeff, 1937 北, 本, 四, 九

53 ヨシイッスンムカデ B. yosidai Takakuwa, 1939 本, (朝)

54 オウイッスンムカデ B. gigas Takakuwa, 1938* 本, 四

55 ダテイッスンムカデ B. acutidens Takakuwa, 1941* 本, 四

56 コマイッスンムカデ B. richthofeni Verhoeff, 1938 本, (朝)

57 ヤマイッスンムカデ B. montanus Verhoeff, 1938* 本

58 トリイイッスンムカデ B. curvatus Takakuwa, 1939* 本

59 カワチイッスンムカデ B. kawatiensis Takakuwa, 1939* 本

60 キタイッスンムカデ B. obliquus Takakuwa, 1939* 北

61 フタイロイシムカデ Lithobius bicolor Takakuwa, 1939 本, (朝)

62 クロイシムカデ L. niger Takakuwa, 1941* 九

63 カラフトイシムカデ L. sachalinus Verhoeff, 1937 本, (樺)

64 ケズネイシムカデ L. tibialis Takakuwa, 1941* 本, 九

65 スジイシムカデ L. sulcipes (Attems, 1927)* 本

---

58) 鳥居元氏に因む。

65′ キスジイシムカデ L. s. pulcher (Attems, 1927)* 本

66 モモブトイシムカデ L. pachypedatus Takakuwa, 1938* 本, 九

67 ヤマジナイシムカデ L. yamashinai Verhoeff, 1938 北, (樺)

68 クシバイシムカデ L. pectinatus Takakuwa, 1939 北, (樺)

69 ランザンヒトフシムカデ Monotarsobius ramulosus Takakuwa, 1941 本, (臺)

70 タカミヒトフシムカデ M. subdivisus Takakuwa, 1941* 北, 本

71 ムラサキヒトフシムカデ M. purpureus Takakuwa, 1938* 本

72 ホルストヒトフシムカデ M. crassipes holstii Pocock, 1909 北, 本, (千, 臺)

73 ドウクツヒトフシムカデ M. minor Takakuwa, 1942* 本

Ⅷ トゲイシムカデ科 Henicopidae

74 ホガゲジムカデ Esastigmatobius longitarsis Verhoeff, 1934 本, 九, (琉, 臺)

75 ゲジムカデ E. japonicus Silvestri, 1909* 本

76 オウゲジムカデ E. longicornis Takakuwa, 1939 四, 九, (朝)

ゲ ジ 目 Scutigeromorpha

Ⅸ ゲ ジ 科 Scutigeridae

77 ゲジ Thereuonema hilgendorfi Verhoeff, 1905 北?, 本, 四, (朝, 臺)

78 ツブゲジ T. tuberculata (Wood, 1863) 四, (琉, 朝)

79 オウゲジ Thereuopoda clunifera (Wood, 1862) 本, 四, 九, (臺)

80 カマクラオウゲジ T. ferox Verhoeff, 1936* 本

Ⅱ 結 合 綱 ** SYMPHYLA

結 合 目 Symphyla

Ⅰ ナミコムカデ科 Scutigerellidae

1 ミゾコムカデ Scutigerella sp, 本, 四?

2 ナミコムカデ Hanseniella (Hanseniella) sp. 本, 四, 九

Ⅱ ヤサコムカデ科 Scolopendrellidae

---

73) 三好保徳氏新稱, 岩手縣龍泉窟より獲られたのに因む。

** 漢字制限の當節であるから從來私の用ひた結閥類を結合類にかへる。

3 ヤサコムカデ Symphylella sp. 本

Ⅲ 少 脚 綱 PAUROPODA

少 脚 目 Pauropoda

Ⅰ ヤスデモドキ科 Pauropodidae

1 ニワヤスデモドキ Neopauropus niwai Kishida, 1928* 本

2 マイヅルニワムシ Pauropus nipponicus Kishida, 1948* 本

3 ツガルニワムシ "Arthropauropus" tsugarensis Kishida, 1948* 本

Ⅱ オビヤスデモドキ科 Eurypauropodidae

4 オビヤスデモドキ Eurypauropus okinoshimensis Esaki, 1934* 九

5 タマヤスデモドキ Thaumatopauropus glomerans Esaki, 1934* 九

IV 倍 脚 綱 DIPLOPODA

觸顎亞綱 Pselaphognatha

フサヤスデ目 Pselaphognatha

Ⅰ フサヤスデ科 Polyxenidae

1 ハイボクフサヤスデ Monographis takakuwai Miyosi, 1947* 本, 四, 九

唇顎亞綱 Chilognatha

タマヤスデ目 Oniscomorpha

Ⅱ タマヤスデ科 Glomeridae

2 フイリタマヤスデ Hyleoglomeris stuxbergi (Attems, 1909)* 本

3 ヤマトタマヤスデ H. japonica Verhoeff, 1936* 本

4 ミクニタマヤスデ H. insularum Verhoeff, 1936* 本

オビヤスデ目 Polydesmoidea

Ⅲ ヤケヤスデ科 Strongylosomatidae

5 モリヤスデ Haplogonosoma silvestre silvestre Takakuwa, 1942* 本

5′ フタマタモリヤスデ H. s. dichotomum Takakuwa, 1942* 不明

6 ヤケヤスデ Orthomorpha (Kalorthomorpha) gracilis (C. L. Koch, 1847) 本,

四，(樺，朝，琉，臺)

7 トサカヤケヤスデ O. (K.) cristata Takakuwa, 1942* 本

8 キリシマヤケヤスデ O. (K.) nordenskiöldi (Attems, 1909)* 九

9 アカヤスデ Nedyopus tambanus tambanus (Attems, 1901)* 本

9′ ウマカエシアカヤスデ N. t. mangaesinus (Attems, 1909)* 本

9″ イカホアカヤスデ N. t. ikaonus (Attems, 1909)* 本

10 ヤマトアカヤスデ N. patrioticus patrioticus (Attems, 1898)* 本，九 ニッポンアカヤスデ N. p. niponianus Verhoeff, 1940 (原記には Nedyopus koreanus niponianus とあつた) は本亞種の Syn. と考へられる。

11 オビアカヤスデ N. cingulatus (Attems, 1898)* 不明

12 ダケヤスデ Aponedyopus montanus Verhoeff, 1939* 本

Ⅲ ベベヤスデ科 Leptodesmidae

13 イカホアマビコヤスデ Rhysodesmus ikaoensis Takakuwa, 1942* 本

14 コブアマビコヤスデ R. tuberculatus Takakuwa, 1942* 本

15 シロウズアマビコヤスデ R. shirozui Takakuwa, 1942* 九

16 ハチヒゲアマビコヤスデ R. geniculatus Takakuwa, 1941* 九

17 アマビコヤスデ R. semicircularis Takakuwa, 1941 本，九，(朝)

18 タカクワヤスデ Takakuwaia furculigera Verhoeff, 1936* 本

19 ノコベベヤスデ Fontaria (Cyphonaria) scabra Verhoeff, 1936* 本

20 マルベベヤスデ Japonaria circula (Attems, 1901)* 本

21 アテムスベベヤスデ J. attemsi (Verhoeff, 1936)* 本

22 ヤマトベベヤスデ J. coarctata (Pocock, 1895)* 本

23 オビベベヤスデ J. laminata laminata (Atfems, 1909)* 本

23′ キシャヤスデ J. l. armigera (Verhoeff, 1936)* 本

---

6) 北海道及び九州の標品を持たぬけれども棲息することは確かであらう。

15) 蝶學者白水隆氏に因む。

24 ヘラババヤスデ J. falcifera Verhoeff, 1936* 本

25 フトハシババヤスデ J. terminalis Takakuwa, 1942* 九

26 アカババヤスデ J. erythrosoma Takakuwa, 1942* 本

27 ネジババヤスデ J. spiraligera (Verhoeff, 1937)* 本

28 ニクイロババヤスデ J. acutidens (Attems, 1909)* 本

29 ブチババヤスデ J. marmorata (Verhoeff, 1937)* 本

30 トリデヤスデ Phrurodesmus gracillipes Takakuwa (MS.)* 四

31 キタヤスデ Ezodesmus lunatus Takakuwa, 1942* 北

32 エゾヤスデ Ezaria montana Takakuwa, 1941* 北

V オビヤスデ科 Polydesmidae

33 ヤマトオビヤスデ Epanerchodus japonicus (Carl, 1902)* 本

34 クビオビヤスデ E. tenuis Takakuwa (MS.)* 本

35 ノコバオビヤスデ E. serratus Takakuwa (MS.)* 本

36 フトトゲオビヤスデ E. satoi Takakuwa (MS.)* 本

37 イボオビヤスデ E. gibbosus Takakuwa (MS.)* 本

38 ナナメオビヤスデ E. obliquitruncatus Takakuwa (MS.)* 本

39 キタオビヤスデ E. nitidus Takakuwa (MS.)* 本

40 フジオビヤスデ E. mammilatus Attems, 1901* 本

41 エダオビヤスデ E. bifidus Takakuwa (MS.) 九, (朝)

42 ミヨシオビヤスデ E. miyosii Takakuwa (MS.)* 四

43 ニブオビヤスデ E. obtusus Takakuwa (MS.)* 本

44 ノトオビヤスデ E. tremorum Verhoeff, 1940* 本

45 ムシロオビヤスデ E. fontium Verhoeff, 1940* 本

46 ヒガシオビヤスデ E. orientalis Attems, 1901* 北, 本

タカヒガシオビヤスデ E. orientalis takakuwai Verhoeff, 1931は此のものゝ Syn. であらう。

---

30) Phrurodesmus は高桑氏未發表の新屬。

47 タンバオビヤスデ E. tambanus Attems, 1901* 本

48 チビシロオビヤスデ E. ishikawai Takakuwa (MS.)* 四

49 ホソオビヤスデ E. gracilis Takakuwa (MS.)* 北

50 ナガトゲオビヤスデ E. lobatus Takakuwa (MS.)* 本

51 フタバオビヤスデ E. bidens Takakuwa (MS.)* 本

52 フモトオビヤスデ E. acer Takakuwa (MS.)* 本

53 イエゲルオビヤスデ E. jägerskiöldi jägerskiöldi Attems, 1909* 本

53′ チビオビヤスデ E. j. insularum Verhoeff, 1937* 伊豆大島

54 ミタケオビヤスデ E. simplex Takakuwa (MS.)* 本

55 ツチオビヤスデ E. furculiger Verhoeff, 1937* 北, 本

Ⅵ クビヤスデ科 Cryptodesmidae

56 マクラギヤスデ Onomatoplanus nodulosus (Verhoeff, 1931)* 本

57 シロハダヤスデ Leucodesminus granulatus Takakuwa (MS.)* 九

ツムヤスデ目 Nematophora

Ⅶ ヤリヤスデ科 Conotylidae

58 ヤリヤスデ Japanosoma scabrum Verhoeff, 1914* 北

Ⅷ ミコシヤスデ科 Diplomaragnidae

59 ミコシヤスデ Syntelopodeuma gracilipes Verhoeff, 1914 北, 本, (朝, 臺)

60 エゾミコシヤスデ S. hokkaidense Verhoeff, 1939* 北

61 フトケヤスデ Tokyosoma takakuwai Verhoeff, 1932* 四

Ⅸ トゲヤスデ科 Brachychaeteumidae

62 オウトゲヤスデ Macrochaeteuma sauteri Verhoeff, 1914* 北

Ⅹ ホラケヤスデ科 Speophilosomatidae

63 ホラケヤスデ Speophilosoma montanus Takakuwa, 1949* 本

ヒメヤスデ目 Juliformia

Ⅺ ブラニウルス科 Blaniulidae

---

57) 高桑氏未發表の新屬新種。

64 イシヅチリュウガヤスデ Skleroprotopus simplex Takakuwa, 1940* 四

65 リュウガヤスデ S. inferus Verhoeff, 1939* 四

66 トリイリュウガヤスデ S. toriii Takakuwa, 1940* 本

67 オキリュウガヤスデ S. okiensis Takakuwa, 1940* 隱岐

68 ヤマリュウガヤスデ S. montanus Takakuwa, 1942* 九

69 ナガトリュウガヤスデ S. ikedai Takakuwa, 1940* 本

70 ヒロリュウガヤスデ S. insularum Verhoeff, 1939* 伊豆大島

71 ヨシダヒメヤスデ Yosidaiulus tuberculatus Takakuwa, 1940* 本

72 イカホヒメヤスデ Ikaoiulus leucosoma Takakuwa, 1941* 本

73 ホタルヒメヤスデ Kopidoiulus caecus Attems, 1909* 本

74 ホタルヤスデ K. ocellatus Takakuwa, 1940* 本

75 クロヒメヤスデ Karteroiulus niger Attems, 1909* 本, 四

76 ガモウタテウネホラヤスデ Antrokoreana gamooi Takakuwa, 1941* 本

77 ガザアナヤスデ Lavabatus minutus Takakuwa (MS.)* 本

78 ヒロウミヤスデ Okeanobates serratus Verhoeff, 1939* 九

XII ヒメヤスデ科 Julidae

79 ツメフジヤスデ Fusiulus onychophora Takakuwa, 1942* 本

80 トガリフジヤスデ F. acutus Takakuwa, 1941* 本

81 サンカクフジヤスデ F. trigonalis Takakuwa, 1941* 九

82 フェルヘフフジヤスデ F. simplex Verhoeff, 1936* 本, (臺)

83 ナガフジヤスデ F. longus Takakuwa, 1941* 本

84 シモダフジヤスデ F. simodanus Takakuwa, 1941* 本

85 サイゴクフジヤスデ F. bilobus Takakuwa, 1941* 四, 九

86 フジヤスデ F. pinetorum Attems, 1909* 本

87 ケフジヤスデ F. capillatus Takakuwa, 1941* 本

88 ミホトケフジヤスデ F. quadratus Takakuwa, 1941* 本

89 カドフジヤスデ F. cornutus Takakuwa, 1941* 九

90 ヒロサミフジヤスデ F. hirosaminus Attems, 1909* 本, 四, 九

91 ヨシダフジヤスデ F. yosidanus Takakuwa, 1941* 本

92 フジヤスデモドキ Japanioiulus lobatus Verhoeff, 1937 北, 四, (朝, 琉, 小笠原)

XII ヒゲヤスデ科 Cambalidae

93 ヒゲヤスデ Dimerogonus flagellatus Attems, 1909* 本

ヂヤスデ目 Colobognatha

XIV ヂヤスデ科 Polyzoniidae

94 イトヤスデ Orsiboe ichigomensis Attems, 1909* 本

95 オカサラヤスデ Saraminozonium okai Takakuwa et Miyosi, 1949* 四

XV ヒラタヤスデ科 Platydesmidae

96 デングヒラタヤスデ Bazillozonium nodulosum Verhoeff, 1935 本, 四, 九, (朝)

97 アカヒラタヤスデ Trichozonium hirsutum Verhoeff, 1935* 本

98 タマモヒラタヤスデ T. okazakii Takakuwa, 1942* 本, 四

99 ベニヒラタヤスデ T. roseum Verhoeff, 1935* 本

節足動物門——前性亞門——少脚綱——少脚目

Familia Pauropodidae ヤスデモドキ科 (ニワムシ科; パウロプス科)

Subfamilia Pauropodinae パウロプス亞科

Genus Neopauropus Kishida (1928) ニワヤスデモドキ屬 模式種 Neopauropus niwai Kishida

1 Neopauropus niwai Kishida, 1928

ニワヤスデモドキ (丹羽擬馬陸) (江崎悌三 1945 私信に據る); ニワムシ (丹羽蟲) (岸田久吉 1935) ニワムシといふのは佳い名であるが今回は改訂增補日本動物圖鑑 (1947) にある通りにして置く

1928 〔學名無し〕丹羽, 動雜, **40** (476): 254, f. 1 〔新產地, 部分圖〕

1928 Neopauropus niwai Kishida, Annot. Zool. Jap., **11** (4): 377, f. 1-7

〔原記載：岐阜縣美濃國惠那郡福岡村下野　部分圖，全形圖〕

1929 .Neopauropus niwai　丹羽，動雜，**41** (490・491)：434〔新產地〕

1936 Neopauropus niwai　高島，臺灣博報，**26** (149)：94〔分布〕

1936 Neopauropoda "(sic)" niwai　岸田，日光の植物と動物，487〔目錄，新產地〕

1947 Neopauropus niwai　江崎，改訂增補日本動物圖鑑，943, f. 2691〔記載，全形圖　ニワヤスデモドキ〕

產地　本州（栃木縣：日光白糸瀧附近，長野縣：西筑摩郡福島町，更級郡上山田溫泉附近，岐阜縣：惠那郡福岡村下野，金華山，愛知縣：名古屋市，三重縣：三重郡菰野町湯之山溫泉附近）

Genus Pauropus Lubbock (1866)　パウロプス屬　模式種　Pauropus huxleyi Lubbock

2 Pauropus nipponicus Kishida, 1948

マイヅルニワムシ（舞鶴丹羽蟲）（岸田久吉 1948）

1948 Pauropus nipponicus　岸田，動雜，**58** (3・4・5)：63〔原記載：京都府舞鶴市仙石山〕

產地　本州（京都府舞鶴市仙石山）

Genus Arthropauropus Kishida (MS.)　ツガルニワムシ屬　模式種　どの種類であるのか不明

3 "Arthropauropus" tsugarensis Kishida, 1948

ツガルニワムシ（津輕丹羽蟲）（岸田久吉 1948）

1948 Arthropauropus tsugarensis　岸田，動雜，**58** (3・4・5)6：63〔原記載：青森縣津輕郡松島村金山〕

產地　本州（青森縣津輕郡松島村金山）

Familia Eurypauropodidae　オビヤスデモドキ科（エウリパウロプス科）

Subfamilia Eurypauropodinae　エウリパウロプス亞科

Genus Eurypauropus Ryder (1879) オビヤスデモドキ屬 模式種 Eurypauropus spinosus Ryder

4 Eurypauropus okinoshimensis Esaki, 1943

オビヤスデモドキ (帶擬馬陸) (江崎悌三 1945 私信に據る); ヒラタニワムシ(扁丹羽蟲) (岸田久吉 1948)

1934 Eurypauropus okinoshimensis Esaki, Annot. Zool. Jap., **14** (3) : 339, t. 16, f. 1-3 〔原記載 : 筑前沖之島 全形圖, 部分圖〕

1936 Eurypauropus okinoshimensis 高島, 臺灣博報, **26** (149) : 94 〔目錄〕

1947 Eurypauropus okinoshimensis 江崎, 改增動物圖鑑, 943, f. 2692 〔記載, 全形圖, 部分圖 オビヤスデモドキ〕

產地 九州 (筑前沖之島——福岡縣宗像郡大島村に屬する孤島)

Genus Thaumatopauropus Esaki (1943) タマヤスデモドキ屬 模式種 Thaumatopauropus glomerans Esaki

5 Thaumatopauropus glomerans Esaki, 1934

タマヤスデモドキ (球擬馬陸) (江崎悌三 1945 私信に據る); フクスケニワムシ (福助丹羽蟲) (岸田久吉 1948 スクスケとあるのは誤植)

1934 Thaumatopauropus glomerans Esaki, Annot. Zool. Jap., **14** (3) : 341, t. 16, f. 4-9 〔原記載 : 筑前沖之島 全形圖, 部分圖〕

1936 Thaumatopauropus glomerans 高島, 臺灣博報, **16** (149) : 95 〔目錄〕

1947 Thaumatopauropus glomerans 江崎, 改增動物圖鑑, 943, f. 2693 〔記載, 全形圖, 部分圖 タマヤスデモドキ〕

產地 九州 (筑前沖之島)

節足動物門——前性亞門——結合綱——結合目

Familia Scutigerellidae ナミコムカデ科

Genus Scutigerella Ryder (1882) ミゾコムカデ屬 模式種 Scutigerella im-

maculata (Newport)

1 Scutigerella sp.

ミゾコムカデ (溝小蜈蚣) (高島 1939)

1942 Scutigerella sp. 高島, Acta Arachnol., **7** (3•4) : 150 (8 (1•2) : 49 に補遺がある)

1943 Scutigerella sp. 北澤, 植動, **11** (8) : 636 〔形態, 新産地〕

産地 本州(福島市, 東京都〔小石川?〕) 採集標品は無いが四國, 九州にも必ず棲むであらう。沖縄本島邊野喜で獲られた1品が同種であるかどうか未解決である。

Genus Hanseniella Bagnall (1913) ナミコムカデ屬 模式種 Hanseniella nivea (Scopoli)

2 Hanseniella (Hanseniella) sp.

ナミコムカデ (尋常小蜈蚣) (高島 1936) : ヒメムカデ (柳原政之 1936)

1936 Hanseniella (Hanseniella) sp. 高島, 臺灣博報, **26** (157) : 372, f. 1.

1943 Hanseniella (Hanseniella) nipponica "(nom. nud.)" 北澤, 植動, **11** (8) : 637 〔形態〕

1947 Hanseniella sp. 江崎, 改訂增補日本動物圖鑑, 941, f. 2690 〔記載, 全形圖〕

産地 採集標品無きも北海道にも必ず棲むであらう。 本州 (福島縣, 埼玉縣, 東京都, 栃木縣, 群馬縣, 長野縣, 靜岡縣, 岐阜郡, 石川縣, 滋賀縣, 京都府, 鳥取縣, 隱岐島後 (島根縣) 其の他), 四國 (高知縣幡多郡宿毛, 德島縣劍山, 愛媛縣石槌山, 愛媛縣上浮穴郡久万), 九州 (宮崎縣青井岳)

Familia Scolopendrellidae ヤサコムカデ科

Subfamilia Scolopendrellinae ヤサコムカデ亞科

Genus Symphylella Silvestri (1902) ヤサコムカデ屬 模式種 Symphylella

isabellae (Grassi)

3 Symphylella sp.

ヤサコムカデ（優小蜈蚣）（高島 1936）

1936 Symphylella sp. 高島，臺灣博報，**26** (157) : 372, f. 1

1942 Symphylella sp. 高島，Acta Arachnol., **7** (3•4) : 150 (**8** (1•2) : 49 に補遺がある）

1943 Symphylella sp. 北澤，植動，**11** (9) : 717〔形態〕

產地 本州（福島市，東京都文京區，靜岡縣賀茂郡下田町，長野縣更級郡上山田溫泉附近，長野縣西筑摩郡福島町，岐阜縣惠那郡福岡村，京都愛宕山，京都雲ケ畑）採集標品無きも四國，九州にも必ず棲むであらう。

〔1949年3月1日稿〕

近　刊　豫　告

本會幹事　高島春雄氏著

よい虫わるい虫　（小學館シリーズ）

B6版上製150頁，原色口繪1葉，凸版カット75，東京小學館發行，90圓，7月1日發賣豫定。

昭和21年8月に出した同名の册子の增補改訂版。第1話から第4話まで全部書き直し新に第5話から第7話までを加えたもので面目一新。小學校上級から中學校向。綺麗で面白い本。

本會幹事　高島春雄氏著

昆虫の世界　（若溪會學習文庫）

B6版美裝199頁，原色口繪1葉，凸版カット50，東京雁書房發行，130圓，7月15日發賣豫定。

小學校上級から中學校向。「ホタルの國」「水底の虫の國」「チョウの國」「チョウの飼育」「アゲハチョウの一生」「昆虫の親類」「昆虫採集の思い出」「昆虫の身體檢査」「寄生虫をほろぼせ」「昆虫のしらべ方」の10章を盛る。